

IPを活用したファンとともに取り組むサステナブル活動
『アイドルマスター』シリーズイベント会場にて、リサイクル可能な
「循環型」ルミカライト「大閃光極 Re.」の販売・回収を開始

株式会社バンダイナムコエンターテインメント(本社:東京都港区、代表取締役社長:宇田川南欧)は、IP(キャラクターなどの知的財産)を活用したファンとともに取り組むサステナブル活動の一環として、大閃光などのケミカルライトやペンライトの製造販売を手掛ける株式会社ルミカ協力のもと、『アイドルマスター』シリーズのイベント会場にて、リサイクルしやすい新形状「循環型」のルミカライト「大閃光極 Re.」を販売・回収する取り組みを開始いたしました。ルミカライト「大閃光極 Re.」は各部品を使用後にリサイクル・リユースできる、環境に配慮したサステナブルなケミカルライトです。

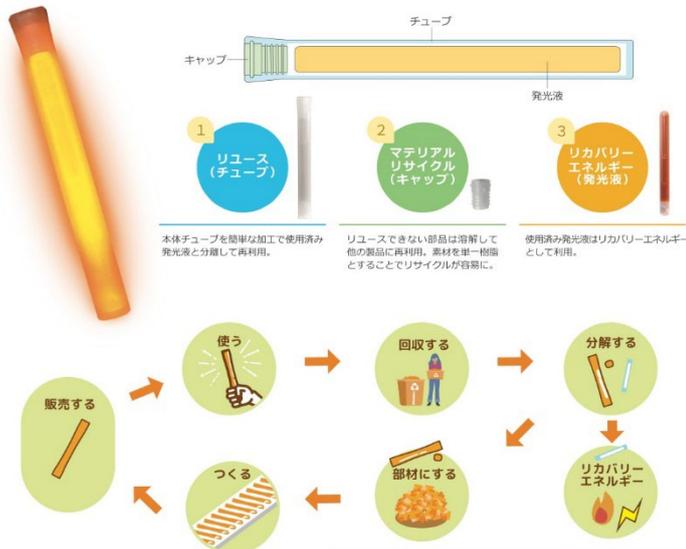


商品画像



会場での回収の様子

リサイクルしやすい新形状「循環型」ルミカライト



※発光体商品をご使用の際は、シヤーン記号の主要表記に使い、印をつける。傷つけるなど取扱いを誤らないでください。

循環型の新ルミカライトは、使用後に発生する各部品をリサイクル/リユースに利用しやすい構造となっていることが最大の特徴です。

バンダイナムコグループはサステナビリティを重要な経営課題の一つと認識し、「IP 軸戦略のもと、ファンとともに、バンダイナムコグループが向き合うべき社会的課題に対応したサステナブル活動を推進する」といったグループの基本的な考え方を定めた、サステナビリティ方針を掲げています。

今回のルミカライト「大閃光極 Re.」を販売・回収する取り組みは、バンダイナムコグループが掲げる5つのマテリアリティの中で、「地球環境との共生」、「コミュニティとの共生」の2つに該当する、環境問題への取り組みとしてファンも気軽に参加できるサステナブル活動となります。

バンダイナムコグループのマテリアリティについて

<https://www.bandainamco.co.jp/sustainability/>



本取り組みは、9月14日(土)・15日(日)に開催した「THE IDOLM@STER CINDERELLA GIRLS STARLIGHT FANTASY」より開始いたしました。会場では多くのファンの皆さまに取り組みへの共感をいただき、イベント両日で合計約7,780本のルミカライト「大閃光極 Re.」を回収いたしました。また、当日は通常のルミカライト「大閃光」(※1)の回収も合わせて実施し、合計約102,220本(※2)を回収しております。今後はルミカライト「大閃光極 Re.」の販売・回収割合を高めてまいります。

次回は10月5日(土)・6日(日)に開催予定の「THE IDOLM@STER SHINY COLORS 6.5th Anniversary LIVE “Chapter 283”」でルミカライト「大閃光極 Re.」の販売・回収を予定しており、購入者には購入特典ステッカーを配布いたします。さらに今後は販売本数に応じた植林活動も予定しております。詳細情報はアイドルマスターポータルでお知らせいたします。



購入特典ステッカー イメージ

- ・アイドルマスターポータル: <https://idolmaster-official.jp/>
- ・「大閃光極 Re.」: <https://www.lumica.co.jp/daisenko-kiwami-re>

当社は今後も IP 軸戦略のもと、ファンとともに持続可能な社会の実現に向けたサステナブルな活動を推進してまいります。

バンダイナムコエンターテインメントは、バンダイナムコグループのパーパス「Fun for All into the Future」のもと、エンターテインメントが生み出す心の豊かさで、人と人、人と社会、人と世界がつながる。そんな未来を、世界中のすべての人とともに創ります。

権利表記: THE IDOLM@STER™& ©Bandai Namco Entertainment Inc. 株式会社ルミカ

※1: ルミカライト「大閃光」とはルミカライト「大閃光極 Re.」と異なり、各部品をリサイクルはできるものの「リユース」ができない仕様のルミカライトです。「大閃光極 Re.」は、リサイクルよりも環境負荷がさらに小さい「リユース」を実現しました。

※2: ファンが持ち込んだ使用済みルミカライトの回収数量となります。

- * プレスリリースの情報は、発表日現在のものです。発表後予告なく内容が変更されることがあります。あらかじめご了承ください。
- * ロゴ・画像をご掲載いただく場合は、必ず権利表記の記載をお願いします。